

科目ナンバリング		U-SCI00 44403 LJ58			
授業科目名 <英訳>	地震学 Seismology	担当者所属・ 職名・氏名	理学研究科 防災研究所	教授 准教授	久家 慶子 伊藤 喜宏
配当学年	4回生以上	単位数	2	開講年度・開講期	2024・前期
曜時限	火2	授業形態	講義（対面授業科目）	使用言語	日本語
科目番号	4403				
【授業の概要・目的】					
地震学の基礎知識をもとに、地震学において最近議論されているテーマ、一般的な話題や手法等について広く理解することを目的とする。					
【到達目標】					
地震学の基礎知識、および地震学に関わる基本的事項を理解する。地震や地球内部構造について研究を行うための問題意識を養う。					
【授業計画と内容】					
以下のようなテーマについて、各1～2回授業を行う。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界のどこで、どれだけ地震が起こっているか？（久家）</li> <li>・地殻：海と陸は地球の中では同じか？（久家）</li> <li>・マントル：プレートはなぜ動くか？（久家）</li> <li>・核：地球の中心には何があるか？どんな状態か？（久家）</li> <li>・地震の断層はどんな形か？どうやってわかるか？（久家）</li> <li>・どこにいつ大津波がくるか？（伊藤）</li> <li>・地震のときに断層で何が起きているか？（伊藤）</li> <li>・静かな地震とは？地震ではない地震とは？（伊藤）</li> <li>・何が地震の起こる時を決めているか？（伊藤）</li> <li>・地震は予知できるか？（伊藤）</li> <li>・地震のとき激しく揺れるところはどこか？（伊藤）</li> <li>・地動ノイズから地球の応答がわかる！？（伊藤）</li> <li>・新しい技術を地震学で使おう！（久家）</li> </ul>					
受講者の背景などに応じて、講義担当者が適切に調整する。					
【履修要件】					
特になし					
【成績評価の方法・観点】					
レポート（80点）（およそ隔週）と平常点（20点）					
----- 地震学(2)へ続く -----					

## 地震学(2)

### [教科書]

授業時に講義プリントを配布する。

### [参考書等]

(参考書)

Peter Shearer “ Introduction to Seismology Second edition ” Cambridge University Press

Peter Shearer “ Introduction to Seismology Third edition ” Cambridge University Press

宇津徳治「地震学 第3版」共立出版

長谷川昭・佐藤春夫・西村太志「地震学」共立出版

その他、テーマにより授業で適宜紹介する。

### [授業外学修(予習・復習)等]

必要に応じて授業で適宜指示する。

### (その他(オフィスアワー等))

授業終了後に質問を受け付ける。関連URLや質問等に関する連絡先については、各講義担当者の初回の授業で連絡する。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。